

第二号第一様式 (第二十三条第四項関係)

法人単位事業活動計算書

(自) 令和 2年 4月 1日 (至) 令和 3年 3月31日

(単位:円)

勘定科目			当年度決算(A)	前年度決算(B)	増減(A)-(B)
サービス活動増減の部	収益	保育事業収益	122,058,077	114,596,351	7,461,726
		サービス活動収益計(1)	122,058,077	114,596,351	7,461,726
	費用	人件費	83,725,288	82,935,756	789,532
		事業費	16,416,968	13,259,181	3,157,787
		事務費	13,049,343	14,561,339	-1,511,996
		減価償却費	4,197,097	3,990,439	206,658
		国庫補助金等特別積立金取崩額	-501,500		-501,500
サービス活動費用計(2)	116,887,196	114,746,715	2,140,481		
サービス活動増減差額(3)=(1)-(2)			5,170,881	-150,364	5,321,245
サービス活動外増減の部	収益	受取利息配当金収益	203	173	30
		その他のサービス活動外収益	3,294,763	1,011,000	2,283,763
		サービス活動外収益計(4)	3,294,966	1,011,173	2,283,793
	費用	支払利息	342,416	111,476	230,940
		サービス活動外費用計(5)	342,416	111,476	230,940
サービス活動外増減差額(6)=(4)-(5)			2,952,550	899,697	2,052,853
経常増減差額(7)=(3)+(6)			8,123,431	749,333	7,374,098
特別増減の部	収益	特別収益計(8)			
		その他の特別損失	3,712,231		3,712,231
	費用	特別費用計(9)	3,712,231		3,712,231
		特別増減差額(10)=(8)-(9)	-3,712,231		-3,712,231
当期活動増減差額(11)=(7)+(10)			4,411,200	749,333	3,661,867
繰越活動増減差額の部	前期繰越活動増減差額(12)		19,646,947	18,897,614	749,333
	当期末繰越活動増減差額(13)=(11)+(12)		24,058,147	19,646,947	4,411,200
	基本金取崩額(14)				
	その他の積立金取崩額(15)				
	その他の積立金積立額(16)				
	次期繰越活動増減差額(17)=(13)+(14)+(15)-(16)			24,058,147	19,646,947